

【男子】

昨年の岐阜県高校男子バスケットボール界は熾烈な戦いが繰り広げられた。新人大会では富田高が初優勝、県総体では岐阜農林高が優勝、選手権大会では美濃加茂高が3年連続の優勝と、全ての大会で異なる高校が頂点となった。今年は一体どこが抜け出してくるのか。その筆頭はやはり美濃加茂高だろう。先の新人大会でも混戦の中優勝をおさめ、今大会も激しく戦ってくるはずだ。富田高は、美濃加茂高に勝ち点で並ぶものの、直接対決によって敗れた新人大会の雪辱に燃えている。初の全国大会出場を目指して挑んでくるに違いない。高山西高はベスト4に入った勢いそのままに、虎視眈々と全国出場を狙っている。高さと速さを生かしたバスケットボールに期待したい。もちろん昨年の覇者・岐阜農林高も黙ってはいない。伝統の激しく粘り強いディフェンスを武器に頂点を目指す。また新人戦でベスト4を逃した大垣工高や岐阜総合高、大垣養老高や中津川工高など、今年も実力伯仲の戦いに目が離せない。

A 美濃加茂高が決勝リーグ進出筆頭となるだろう。全国で勝利することを意識した戦い方に注目である。対抗は大垣養老高と岐阜高であろうか。ブロック決勝で美濃加茂高に挑むための熱い戦いが予想される。

B 昨年の大会覇者・岐阜農林高は順当に上がってくるだろう。対抗は、新人戦で惜しくもベスト4を逃した大垣工高か。また可児工高と斐太高という、地区予選会1位の2校が1回戦で激突する組み合わせにも注目したい。

C 高山西高が大本命であろう。持ち前の爆発力で初優勝を目指したい。対抗は岐阜総合高か。昨年度ベスト4を逃した悔しさを胸にチャレンジしてくるであろう。また恵那高と加茂高による地区予選会上位チーム同士の1回戦も非常に楽しみだ。

D 富田高、悲願の初優勝を狙いたい。昨年度2位の悔しさがある分、今大会への気持ちは強いだろう。対抗はやはり中津川工高であろうか。また地区予選会での勢いそのままに岐阜工高も非常に楽しみな存在である。

【女子】

27回目の栄冠へ。頂点に君臨し続ける女王、岐阜女子高の勢いはとまらない。岐阜県を制し、全国での躍進を考えているに違いない。対するは県岐阜商高だろう。昨年の全国大会で勝利を収め、更なる自信と安定感が増してきた。女王にどこまで食らいつくことができるのか、頂点をかけた一戦に期待が高まる。そして今年も、東海大会出場を狙い、各チーム一步も譲らない白熱した試合が予想される。新人大会において東海大会出場を果たした岐阜農林高が順当に勝利を収めるのか、ベスト4まで勝ち上がってきた岐阜総合高が底力を見せつけるのか注目が集まる。それだけではない。新人大会のブロック決勝で敗れ涙を飲んだ高山西高はリベンジに燃えている。土岐商高、美濃加茂高、各務原西高も黙ってはいない。必ずや勝利を目指して戦いを挑んでくることだろう。

A 岐阜女子高が圧倒的な強さで女王の貫禄を見せつけるだろう。しかしそれだけではなく、地区予選会1位で勝ち上がってきた各務原西高や2位の飛騨高山高、他にも大垣南高や東濃実高の活躍にも期待したい。

B 激戦必至のBリーグ。ブロック決勝に上がってくるのは岐阜総合高であろう。その対抗として土岐商高が注目される。新人大会では直接対決がなかっただけに、目が離せない試合になるだろう。大垣養老高や各務原高なども楽しみな存在である。

C 岐阜農林高がブロック決勝進出に一步リードか。近年安定してベスト4入りしているチームの力が見られるであろう。また各地区上位の集まるCブロックでは、美濃加茂高を筆頭に中津高や大垣商高、多治見西高の躍進を期待したい。

D 県岐阜商高と高山西高の一騎打ちになるだろう。全国での勝利経験を生かし、更なる勢いが期待される県岐阜商高。高山西高は新人大会で惜しくもベスト4入りを逃しているが、見逃せないカードとなるであろう。また岐阜高や関商工高にも注目したい。